

フェラーリ330 P4をつくる

Ferrari 330 P4



PACK
3



フェラーリ330 P4をつくる

Ferrari 330 P4



CONTENTS

PACK 3

STAGE 6

右側エンジンブロックとスターターモーター ————— 21

STAGE 7

エンジンの右側ヘッドとスパークプラグ ————— 25

STAGE 8

インジェクターとマニホールド、右側バルブカバー ————— 29

STAGE 9

オイルカップとインジェクションポンプ、
インジェクターチューブ ————— 33

STAGE 10

インジェクションポンプと吸気システム ————— 37



© 2023 Centauria Editore S.r.l. – Via G. Daimler, 1 – 20151 Milano

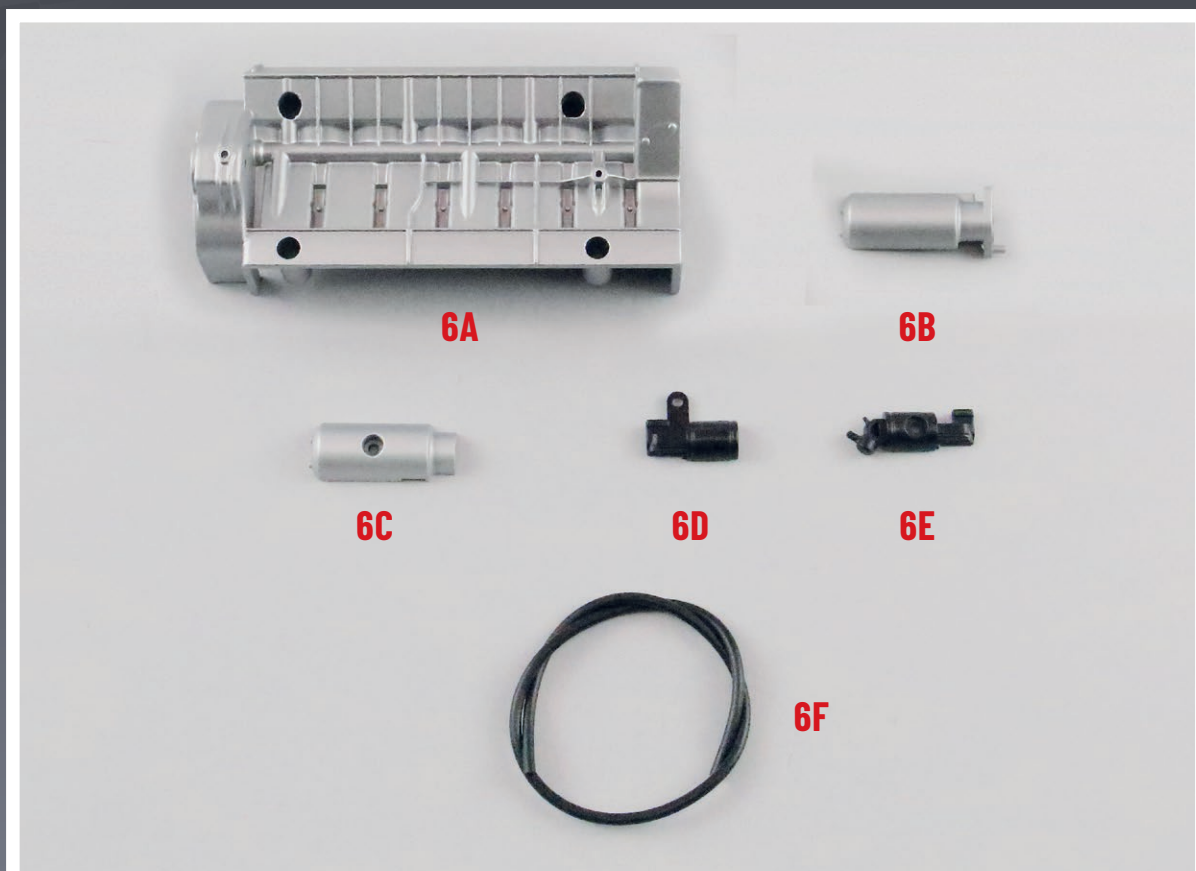
Produced under license of Ferrari S.p.a. The name FERRARI, the PRANCING HORSE device, all associated logos and distinctive designs, including the design of the Ferrari cars, are property of Ferrari S.p.a.



STAGE

6

右側エンジンブロックと スターターモーター



AP ネジ3本



パーツリスト

- 6A** 右側エンジンブロック
- 6B** 左側スターターモーター
- 6C** 右側スターターモーター
- 6D** 左側電気部品パーツ
- 6E** 右側電気部品パーツ
- 6F** ケーブル

ネジ類

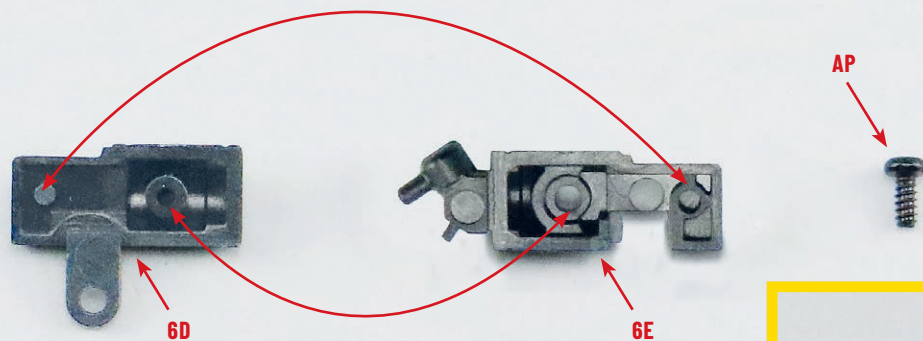
AP 1.7×4mm ネジ3本(+ 予備)

注:「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

※ネジの本数表記には、予備数は含まれておりません。

Ferrari 330 P4

1



A

1.

A : 6Dと6Eを、内側の突起部に合わせて組み合わせる。

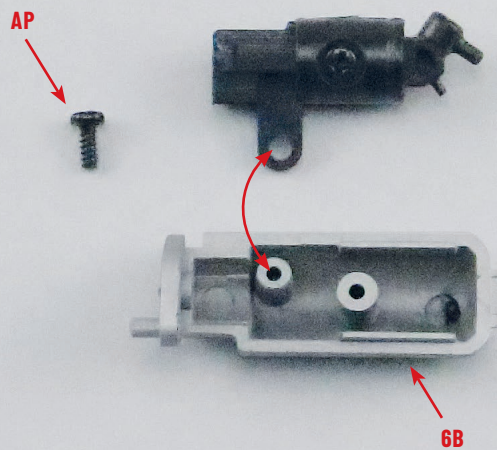
B : AP ネジで固定する。

AP



B

2

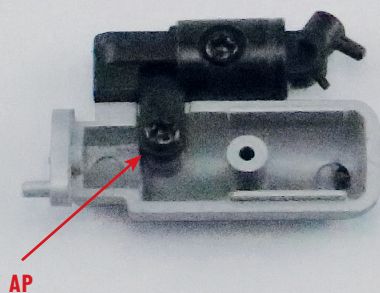


A

2.

A : STEP1で組み立てたパーツを左側スターターモーター 6B 内部の穴のあいた支柱に合わせる。

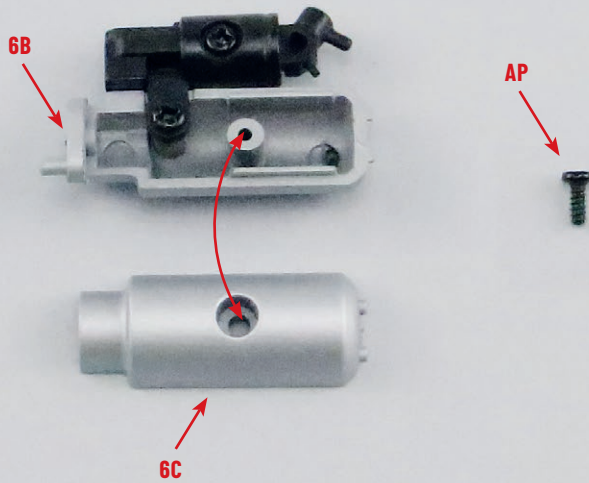
B : AP ネジで固定する。



B



3

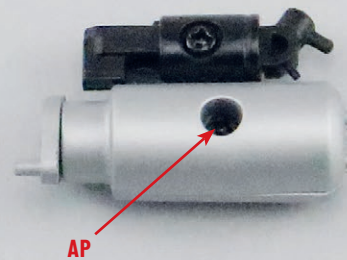


3.

A : 6Bに右側スターターモーター6Cを合わせる。

B : APネジで固定する。

A



B



4

A

4.

A: ケーブル**6F**を用意する。

B: ケーブルの一端を**6E**の外側にある最も直径が大きいピンに固定する。

B

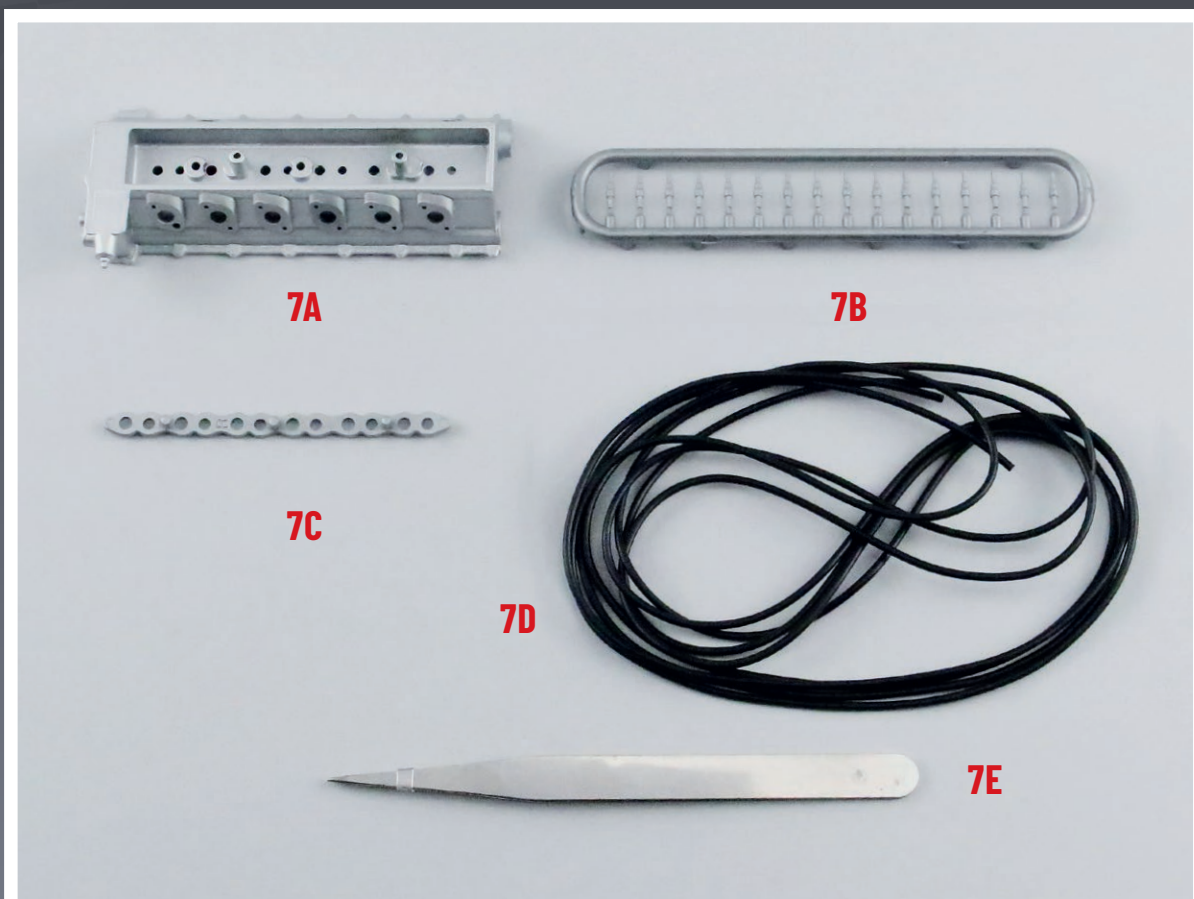
組み立て結果



STAGE

7

エンジンの右側ヘッドと スパークプラグ



AM ネジ1本



パーツリスト

- 7A エンジン右側ヘッド
- 7B スパークプラグ
- 7C 吸気マニホールドフランジ
- 7D スパークプラグケーブル
- 7E ピンセット

ネジ類

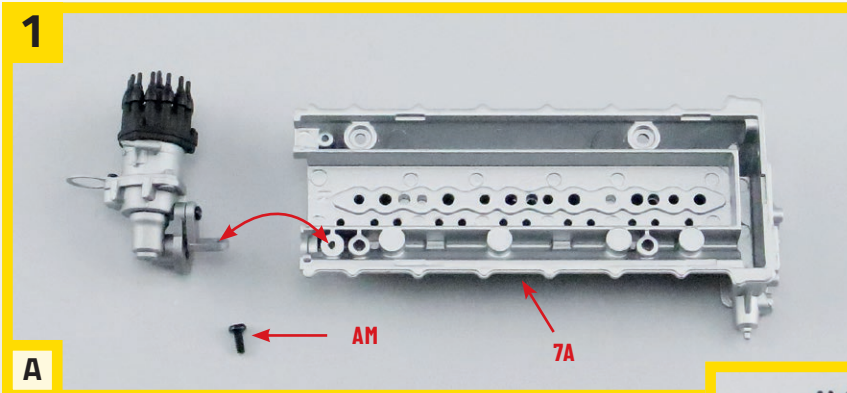
- AM 1.7×4mm ネジ1本(+ 予備)

注:「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

※ネジの本数表記には、予備数は含まれておりません。

Ferrari 330 P4

1

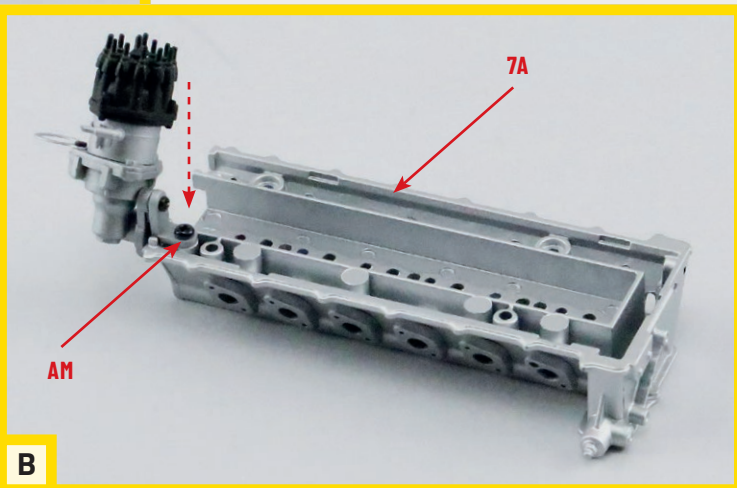
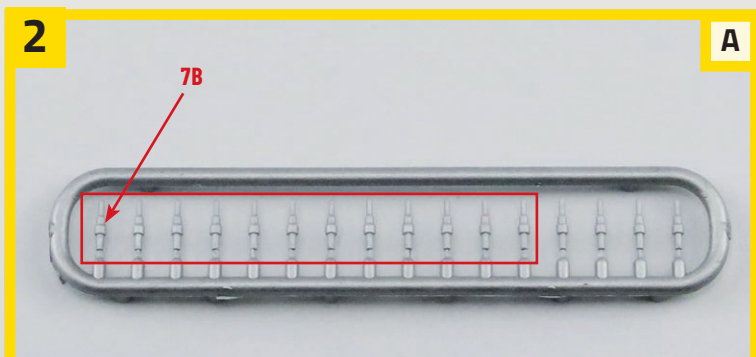


1.

A : STAGE5で組み立てたディストリビューターを用意し、エンジン右側ヘッド**7A**と並べる。固定プレートの穴をヘッドの縁にある穴に合わせる。

B : **AM** ネジで固定する。

2



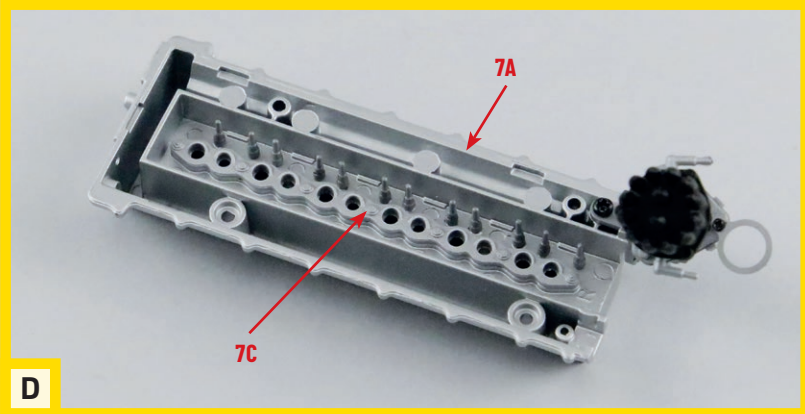
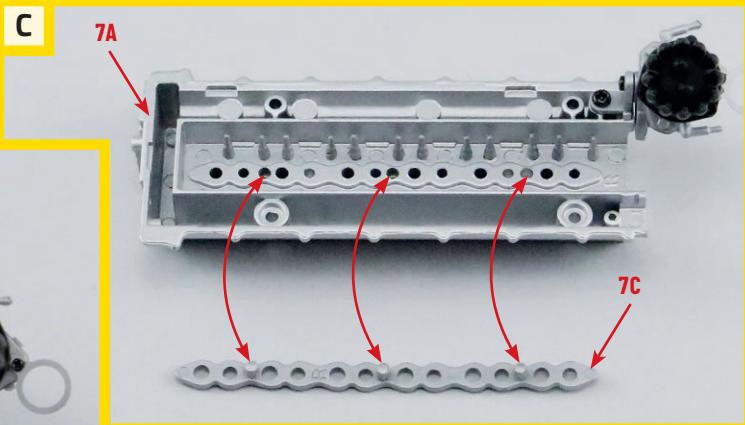
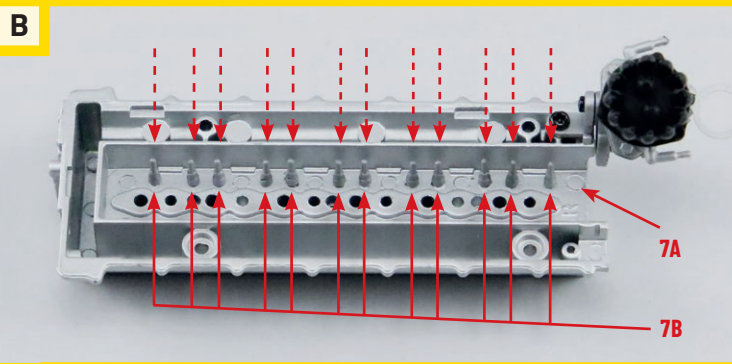
2.

A : カッターで、12本のスパークプラグ**7B**をランナーから切り取る。

B : 12本の**7B**を**7A**の内側にある穴に挿入して取り付ける。

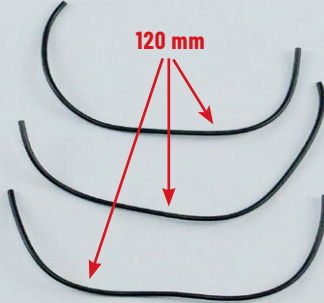
C : 次に、吸気マニホールドフランジ**7C**にある3本のピンを対応する穴に挿入してヘッド内部に取り付ける。

D : 取り付けると写真のようになる。





3

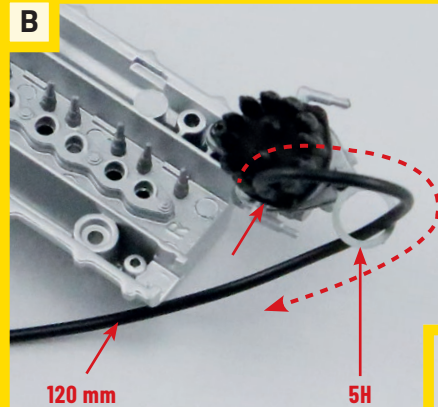


A

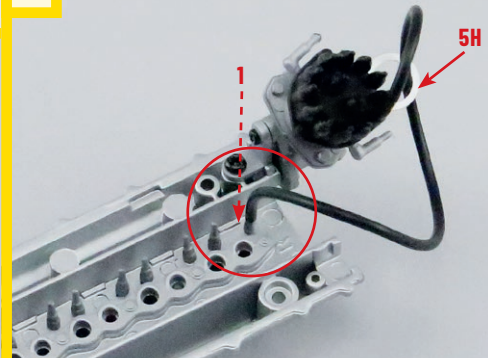
チェックポイント!

スパークプラグのピペットを正しい順序ではめ込むために、ケーブルを固定する前に28ページの「ケーブル接続リスト」を確認しよう。

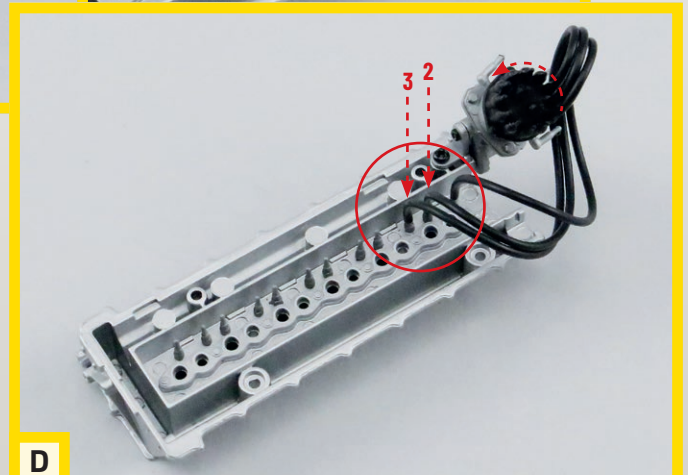
B



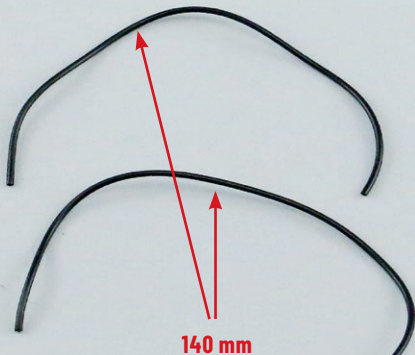
C



D



4



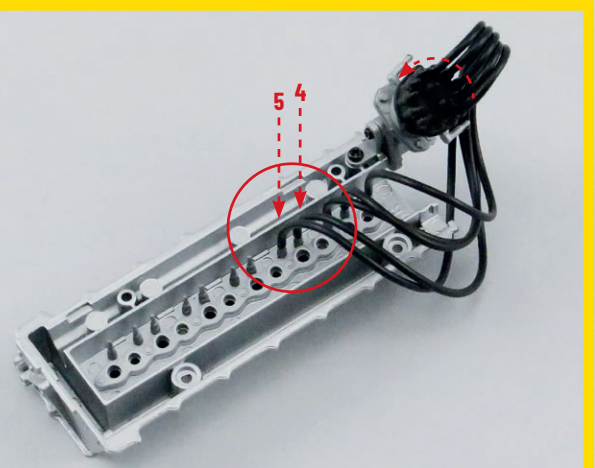
A

4.

A : 7D から長さ140mm になるように2本切り出す。

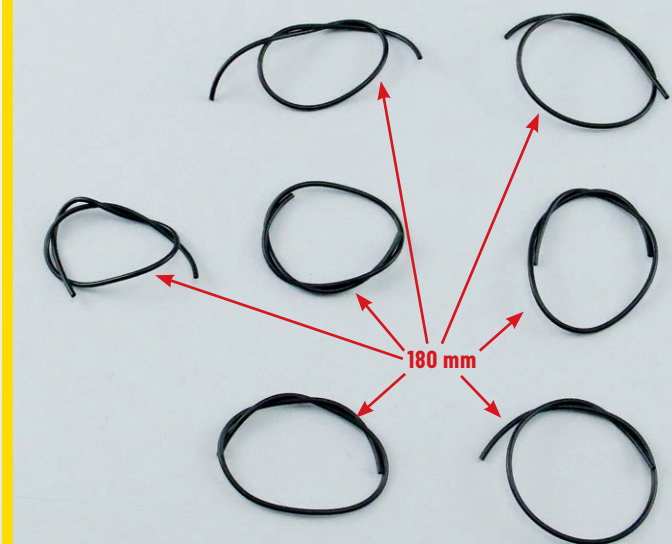
B : 次に、STEP3と同様にケーブルをはめ込む。一方の端をディストリビューターのパイプに反時計回りに差し込み、5Hに通しながら、写真の数字「4」と「5」のプラグにはめ込む。ケーブルの番号は反時計回りに数え、ガイドリング5Hにケーブルを通すことを忘れないようにしよう。

B





5

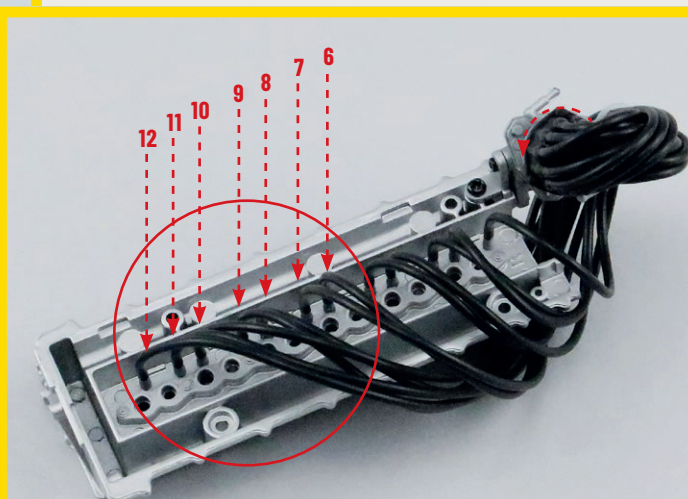


A

5.

A : 7D から長さ180mm になるように7本切り出す。

B : すべてのケーブルを5Hに通しながら、順番に差し込んでいく。6番目のケーブルを12番目のプラグに、7番目を11番目に、8番目を10番目に、9番目を9番目に、10番目を8番目に、11番目を6番目に、それぞれ順に接続していく。



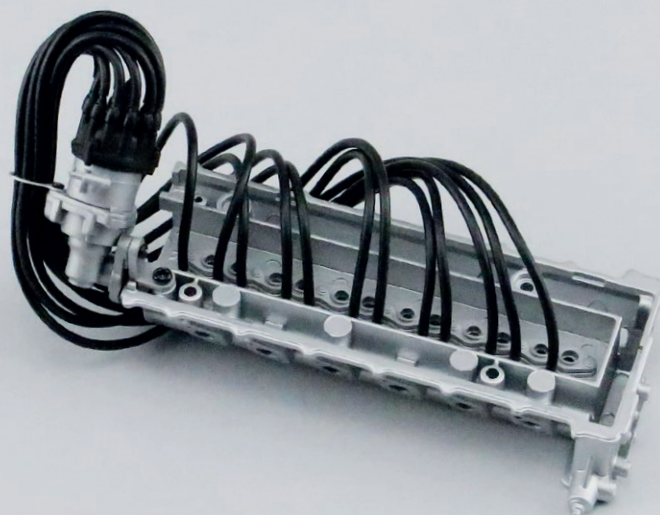
B

スパークプラグケーブルの接続リスト

ピペット スパーク ケーブル長
 プラグ

1	1	120 mm
2	2	120 mm
3	3	120 mm
4	4	140 mm
5	5	140 mm
6	12	180 mm
7	11	180 mm
8	10	180 mm
9	9	180 mm
10	8	180 mm
11	7	180 mm
12	6	180 mm

組み立て結果

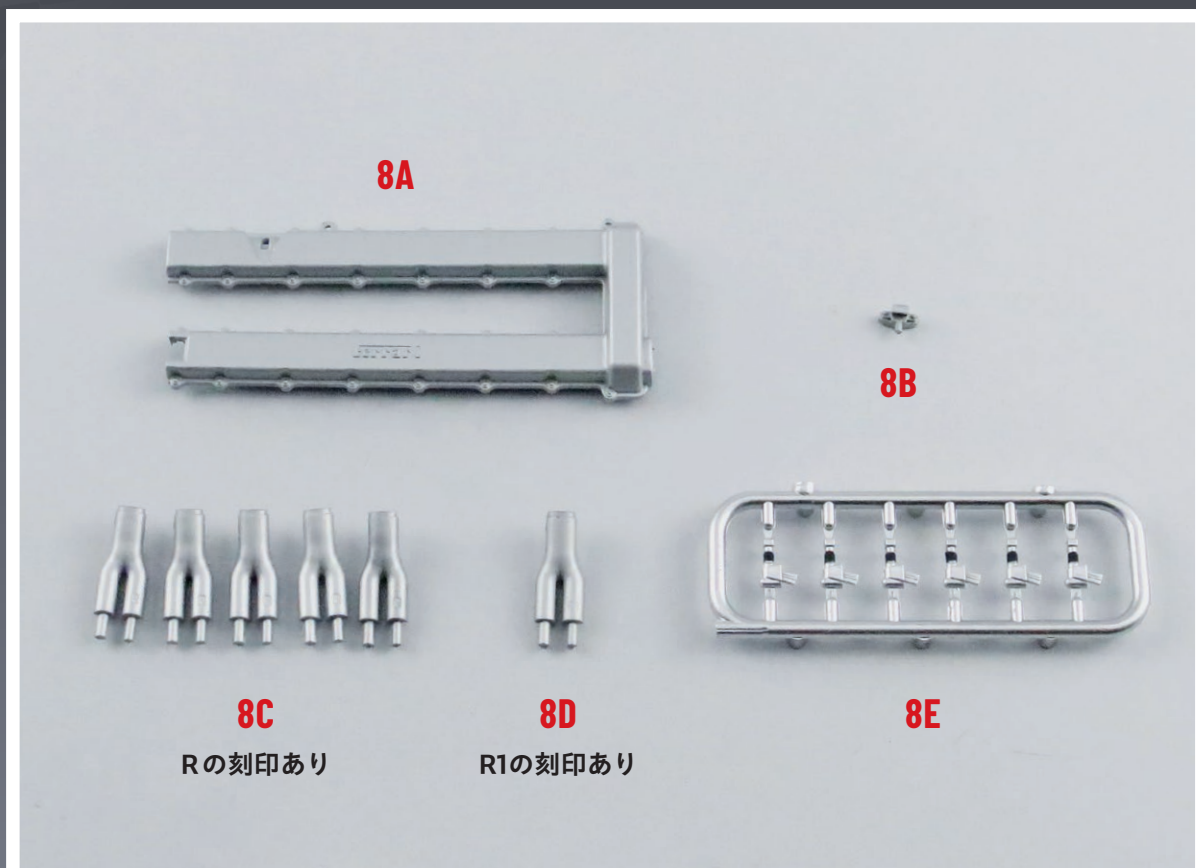




STAGE

8

インジェクターと マニホールド、 右側バルブカバー

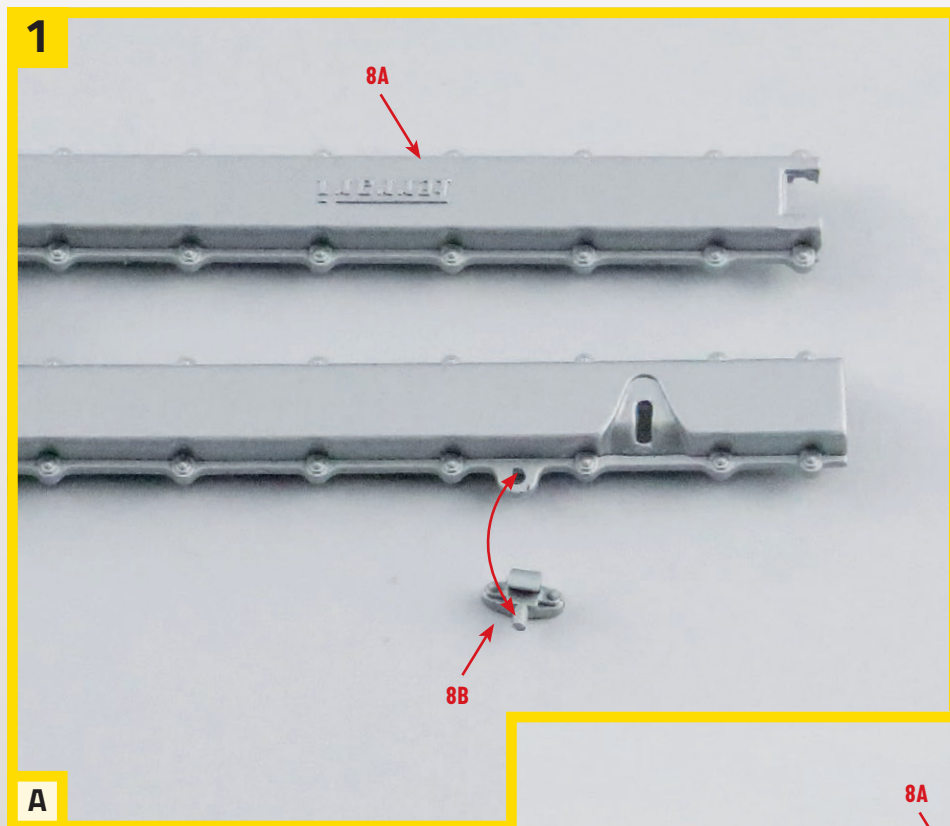


パーツリスト

- 8A** 右側バルブカバー
- 8B** バルブカバーパーツ
- 8C** R型吸気マニホールド
- 8D** R1型吸気マニホールド
- 8E** インジェクター

注:「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

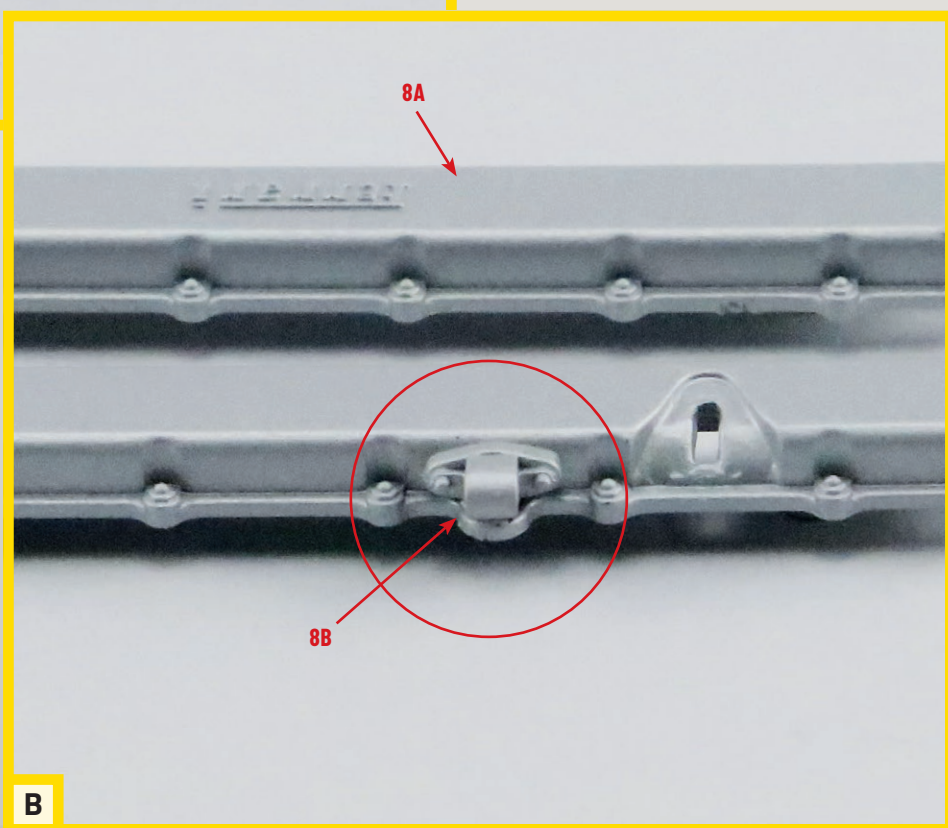
Ferrari 330 P4



1.

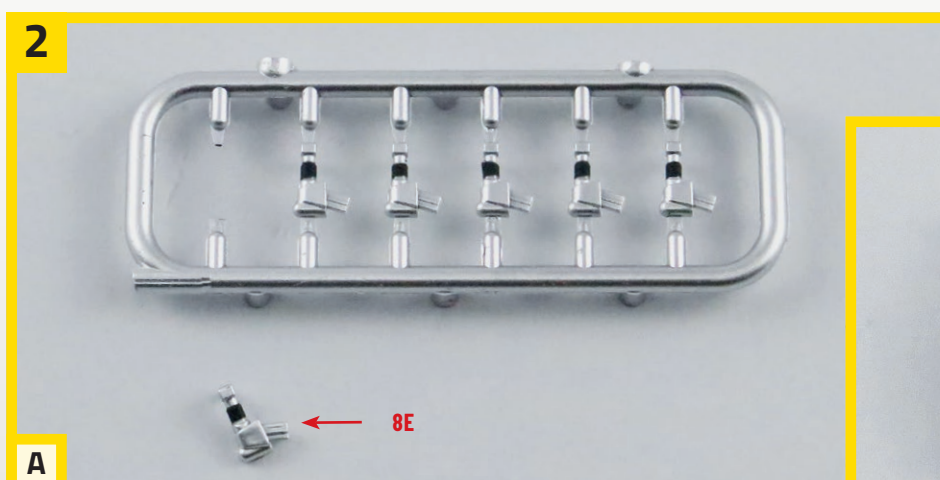
A : 右側バルブカバー**8A**の穴に、バルブカバーパーツ**8B**を矢印の方向に押し込む。

B : **8B**の平らな面が**8A**の右側に向くようにする。





2

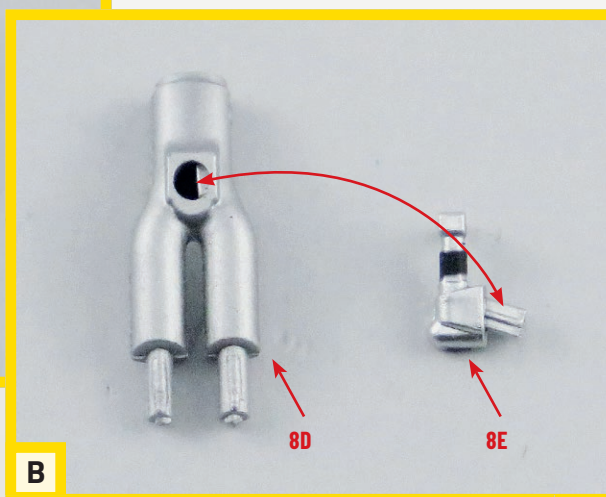


A

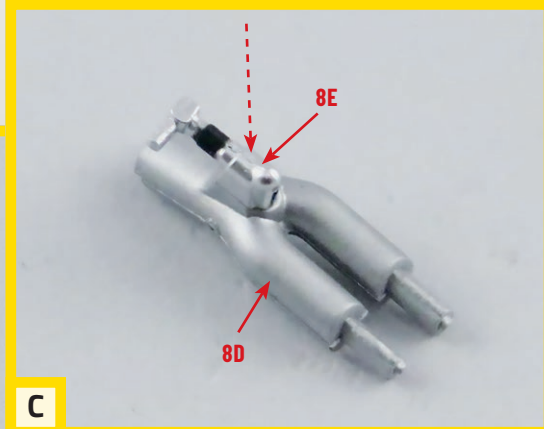
2. A: まず、インジェクター**8E**をランナーからひとつだけ切り取る。

B: **8E**をR1型吸気マニホールド**8D**に押し込む。

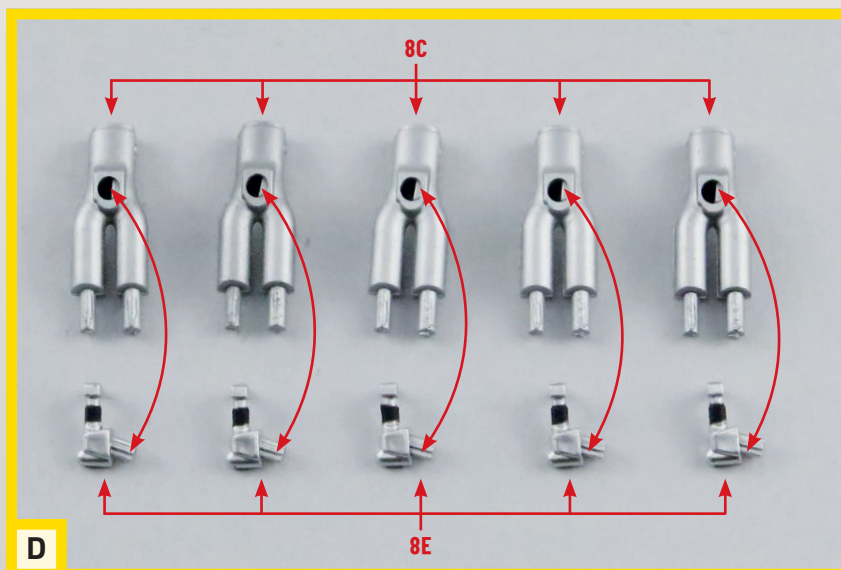
C: 押し込むと写真のようになる。



B



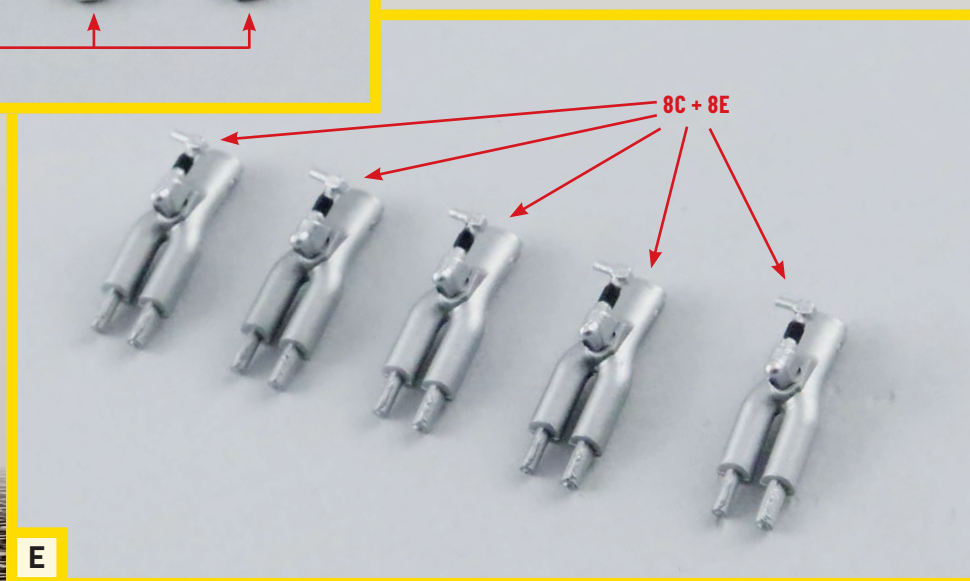
C



D

D: 残り5つの**8E**も取り外し、5本のR型吸気マニホールド**8C**に1つずつ取り付ける。

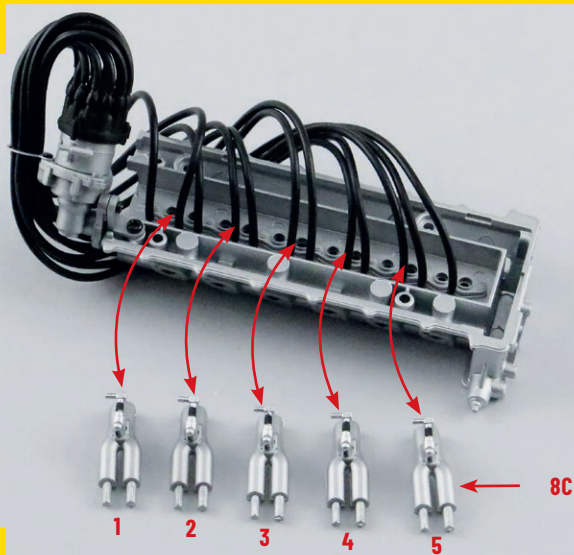
E: 取り付けると写真のようになる。



E



3



A

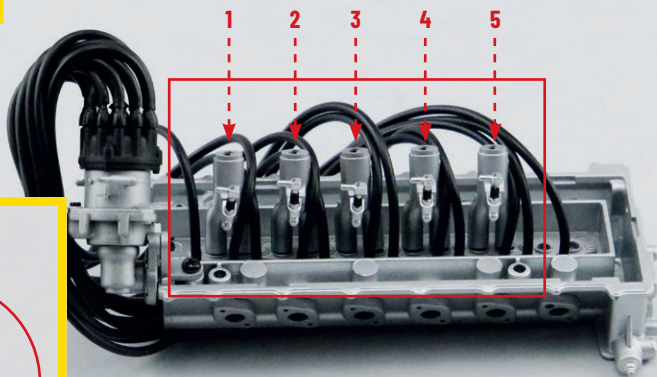
3.

A : STAGE7で組み立てたエンジンヘッドを用意する。5つの**8C**を写真のように配置しする。

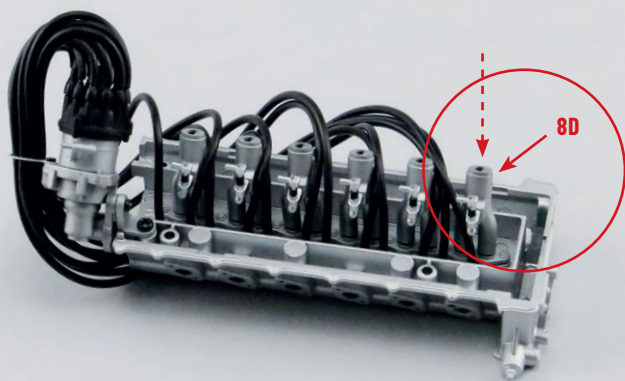
B : 最初のマニホールドをスパークプラグ1と2のケーブルの間に配置する。2番目は3と4の間に、3番目は5と6の間に、4番目は7と8の間に、そして、5番目を9と10の間にそれぞれ配置する。

C : 最後に、**8D**をプラグ12のケーブルとヘッドの縁の間に配置し固定する。

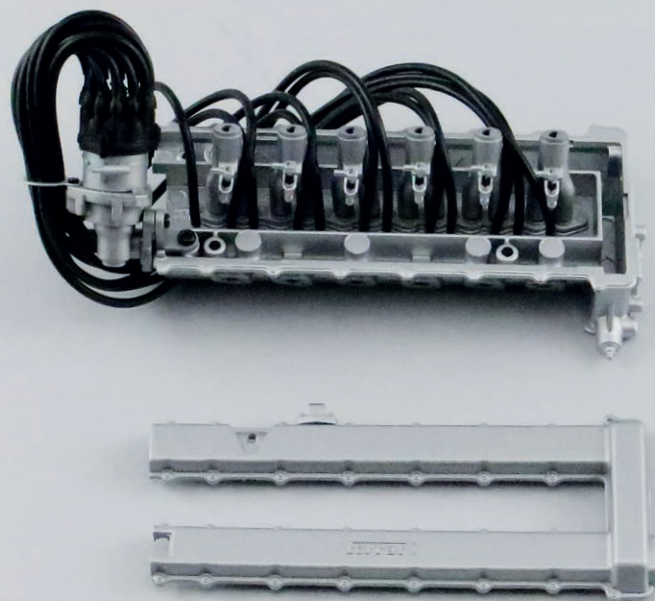
B



C



組み立て結果

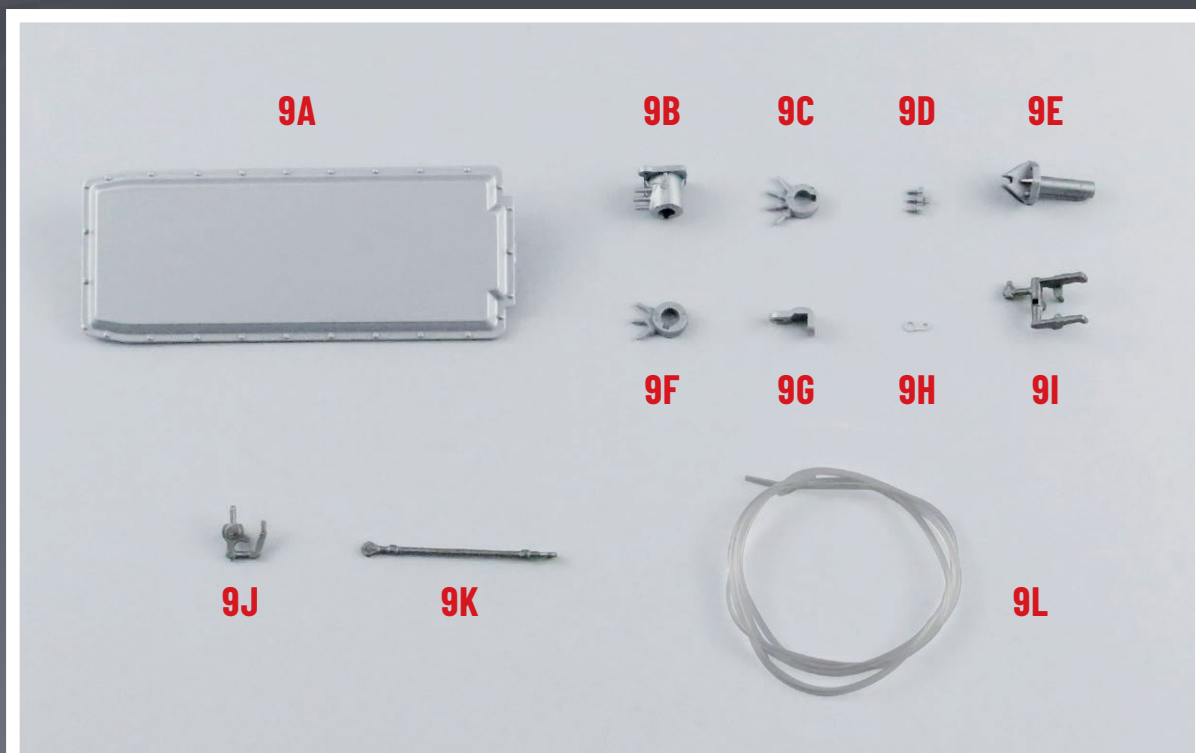




STAGE

9

オイルカップと インジェクションポンプ、 インジェクターチューブ



ABM ネジ4本



AM ネジ2本



SM ネジ1本



MP ネジ1本



AP ネジ4本



パーツリスト

- | | |
|----------------------------------|------------------------------------|
| 9A オイルカップ | 9K インジェクションポンプ制御用
リンクロッド |
| 9B インジェクションポンプ本体 | 9L インジェクター用チューブ |
| 9C インジェクションポンプ用4方向丸形ジョイント | |
| 9D インジェクションポンプ用3方向ジョイント | |
| 9E インジェクションポンプ前面部 | |
| 9F インジェクションポンプ用3方向丸形ジョイント | |
| 9G インジェクションポンプサポート | |
| 9H プレート | |
| 9I 外部レバー | |
| 9J 内部レバー | |

ネジ類

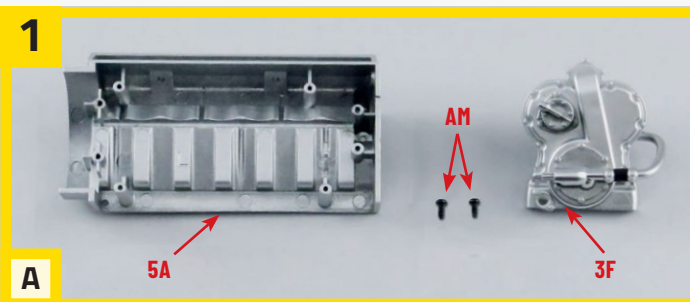
- ABM** 1.7×6mm ネジ4本(+ 予備)
AM 1.7×4mm ネジ2本(+ 予備)
SM 1.7×3mm ネジ1本(+ 予備)
MP 1.2×3mm ネジ1本(+ 予備)
AP 1.7×4mm ネジ4本(+ 予備)

注:「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

※ネジの本数表記には、予備数は含まれておりません。



1



1.

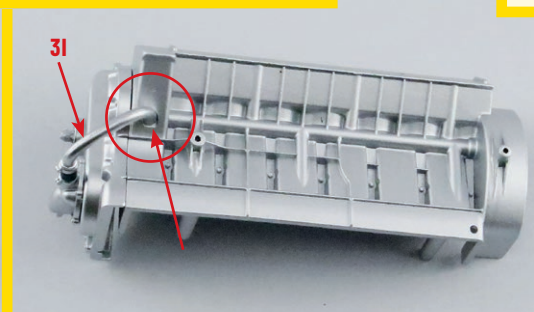
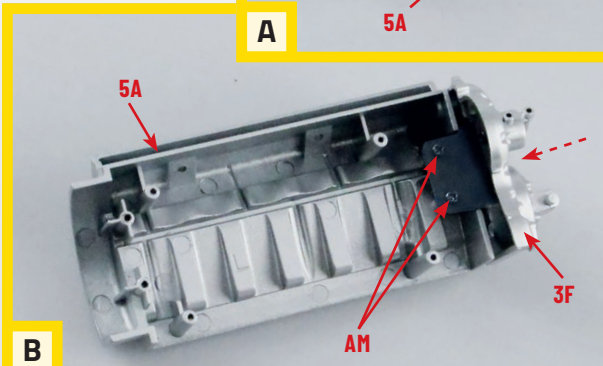
A : 左側エンジンブロック5Aとフロントカバー3F、AMネジを用意する。

B : フロントカバーの穴をエンジンブロックの穴あき支柱に合わせ、内側から2本のAMネジで固定する。

C : 次に、ウォーターポンプチューブ3Iをエンジンブロックの側面にある穴に挿入する。

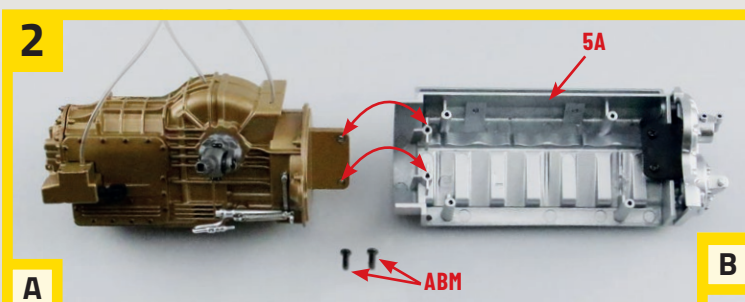
A

C



B

2

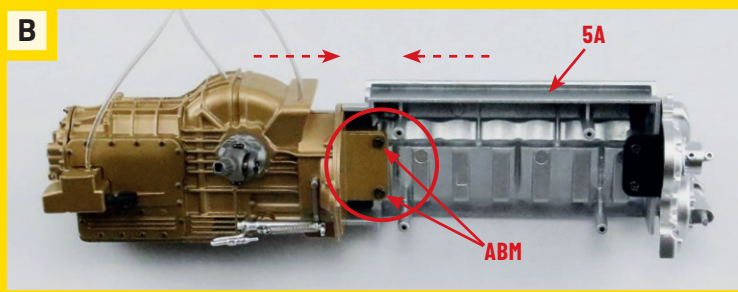


A

2.

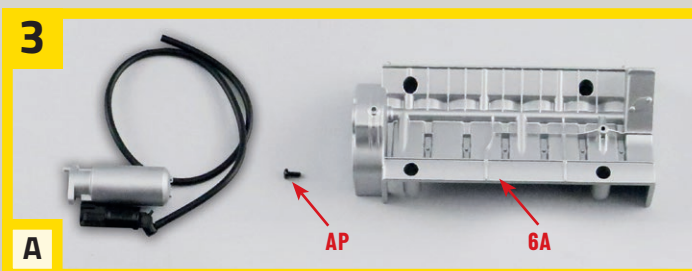
A : STAGE3とSTAGE4で組み立てたギアボックスを用意する。5Aにある2つの穴付き支柱を、ギアボックス後部プレートに合わせる。

B : 2本のABMネジで固定する。



B

3



A

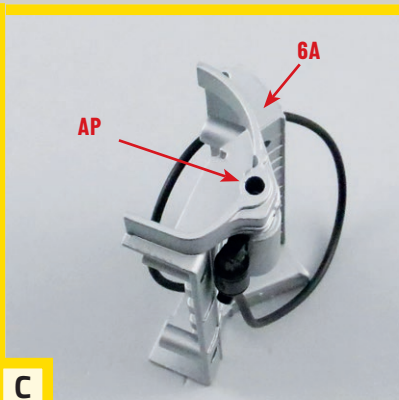
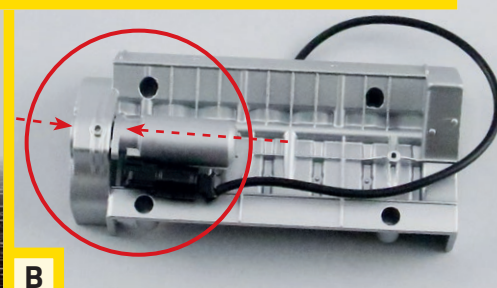
3. A : 右側エンジンブロック6Aと、STAGE6で組み立てたスターターモーター、APネジを用意する。

B : スターターモーターを、写真のように取り付ける。

C : 次に、エンジンブロックの外側にある穴にAPネジを締め付けて固定する。

B

C

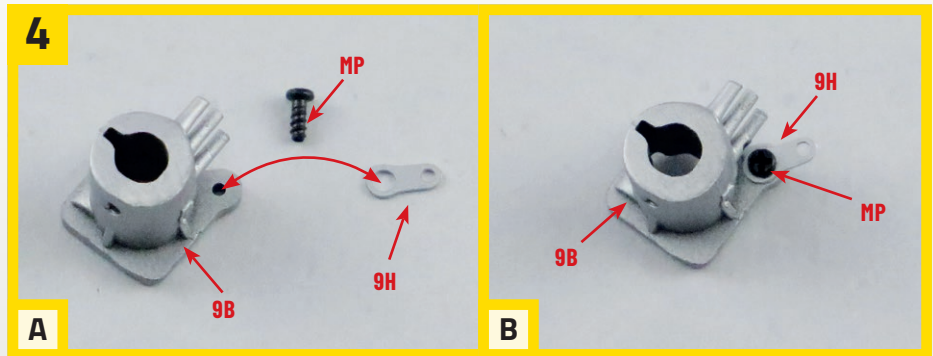




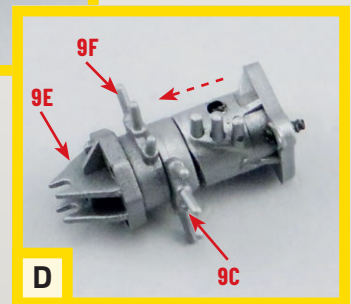
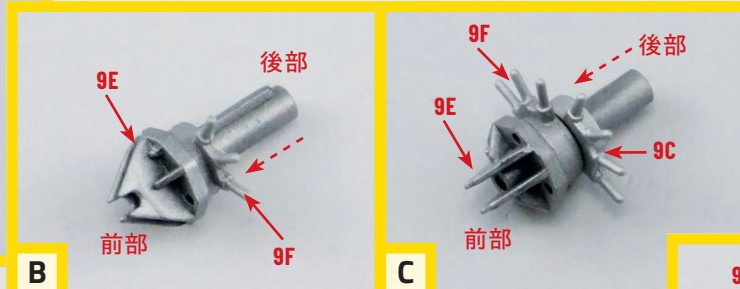
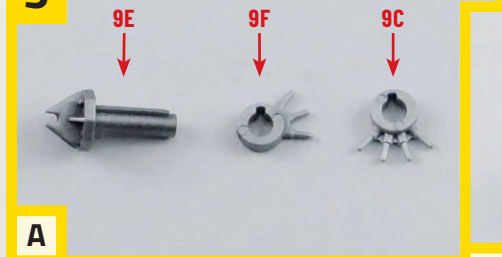
4.

A: インジェクションポンプ本体**9B**の側面に開いた小さな穴にプレート**9H**の大きいほうの穴を合わせる。

B: **MP** ネジで固定する。



5.



5.

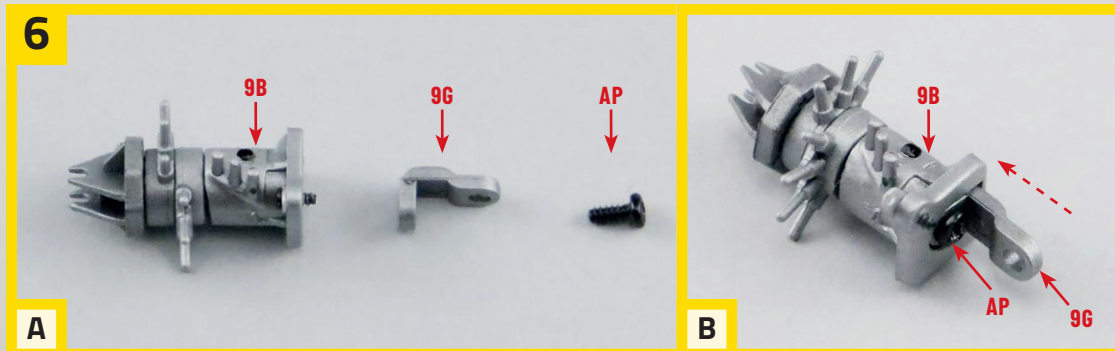
A: インジェクションポンプ前面部**9E**と、2つの丸形ジョイント**9F**および**9C**を用意する。

B: まず、**9F**を**9E**にはめ込む。

C: 次に、**9C**をはめ込む。写真のように、**9F**はピンの列がある方が**9E**後部に向くように、**9C**はピンの列がある方が**9E**前部に向くように配置する。

D: **9E**前部にポンプ本体を取り付ける。

6.



6.

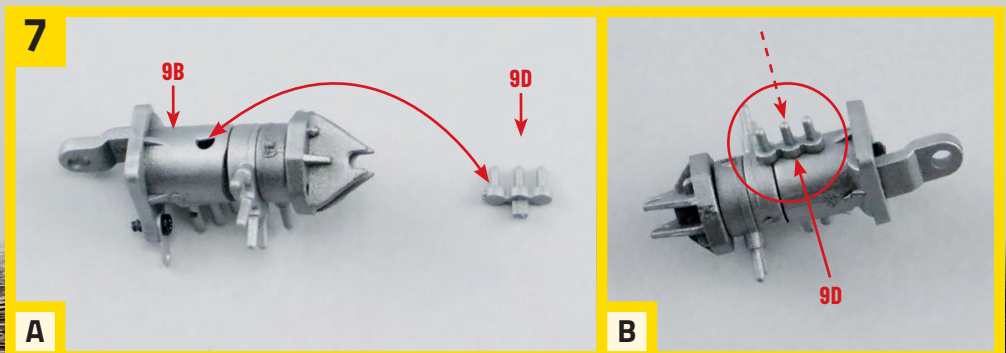
A: インジェクションポンプサポート**9G**と**AP**ネジを用意する。

B: **9B**下部に**9G**を配置し、**AP**ネジで固定する。

7.

A: 3方向ジョイント**9D**を**9B**の側面にある穴に合わせる。

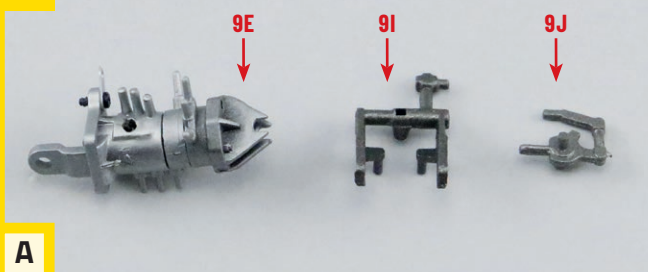
B: 押し込んで固定する。



Ferrari 330 P4



8



A

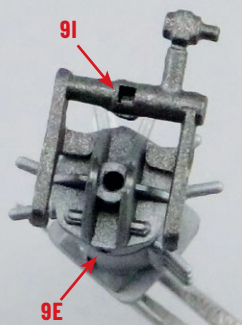
8. A: 外部レバー**9I**と内部レバー**9J**を用意する。

B: まず、**9I**を**9E**に押し込む。

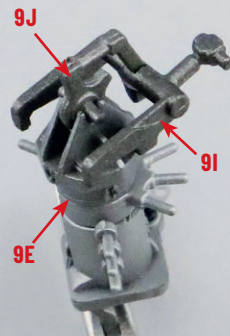
C: 次に**9J**を、写真のように組み合わせる。

※これらのパーツは小さくて繊細なので、必要に応じてピンセットを使用しよう。

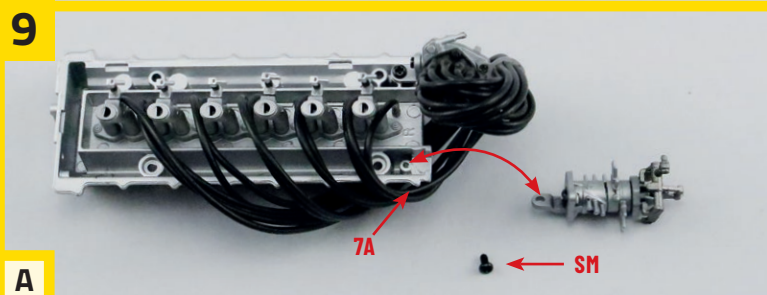
B



C



9

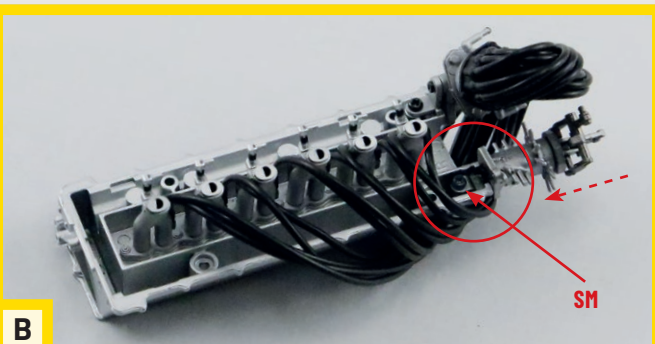


A

9. A: STAGE7で組み立てたエンジンヘッドを用意する。

B: 写真のように、ポンプを取り付け、**SM** ネジで固定する。

B



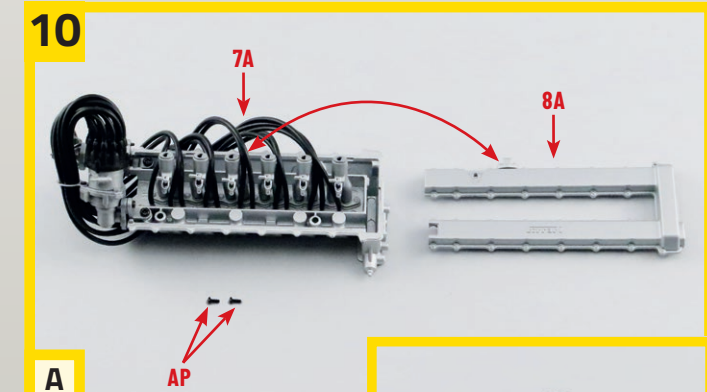
10.

A: バルブカバー**8A**と2本の**AP** ネジを用意する。

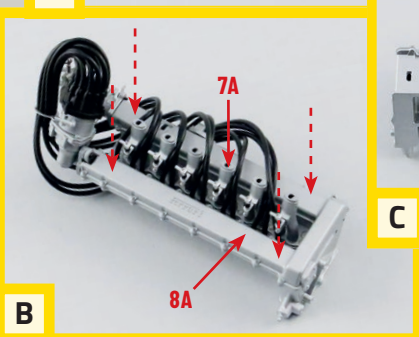
B: ケーブルに干渉しないように注意しながら、**8A**を**7A**の右ヘッドに押し込む。

C: ヘッド側面の2つの穴に**AP** ネジを締めて固定する。

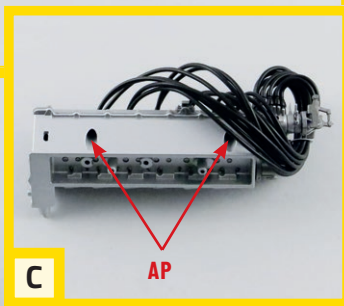
10



A



B

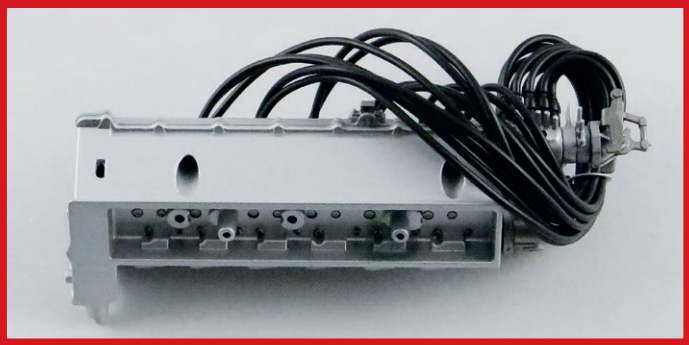


C

組み立て結果

※余った**ABM** ネジとインジェクター用チューブ**9L**は次のSTAGE10で使用する。

※オイルカップ**9A**、インジェクションポンプ制御用リンクロッド**9K**は後のステージで使用するので、大切に保管しておこう。

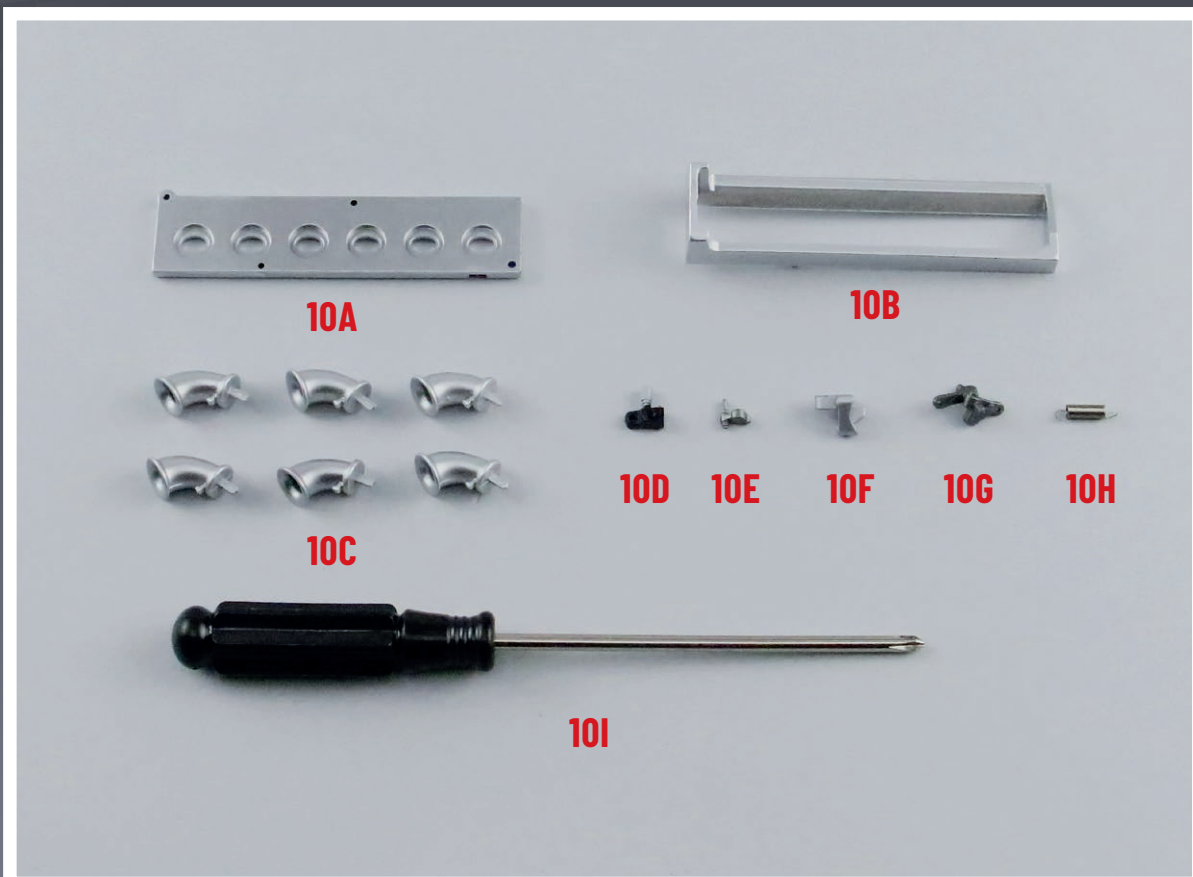




STAGE

10

インジェクションポンプと 吸気システム



LP ネジ2本



パーツリスト

- 10A 吸気用トランペットベース
- 10B 吸気用ボックス
- 10C 吸気用トランペット
- 10D ジョイント制御ベース
- 10E ジョイント
- 10F バタフライバルブ／噴射ポンプ用ロッドサポート
- 10G レバー

- 10H スプリング
- 10I プラスドライバー

ネジ類

- LP 1.4×5mm ネジ2本(+予備)

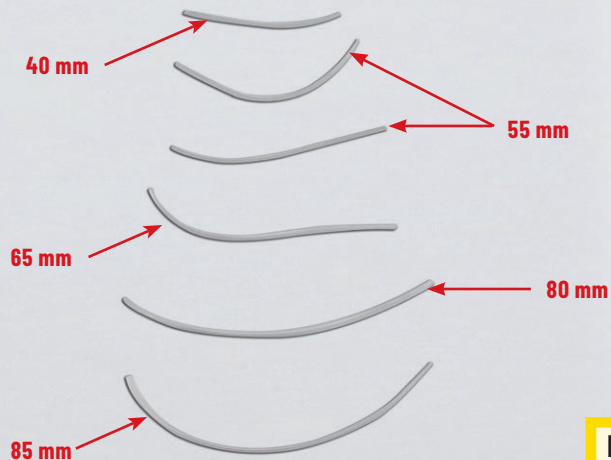
※これらのパーツは今回は使用しない。次回の組み立て作業まで大切に保管しておこう。

注:「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

※ネジの本数表記には、予備数は含まれておりません。

Ferrari 330 P4

1



A

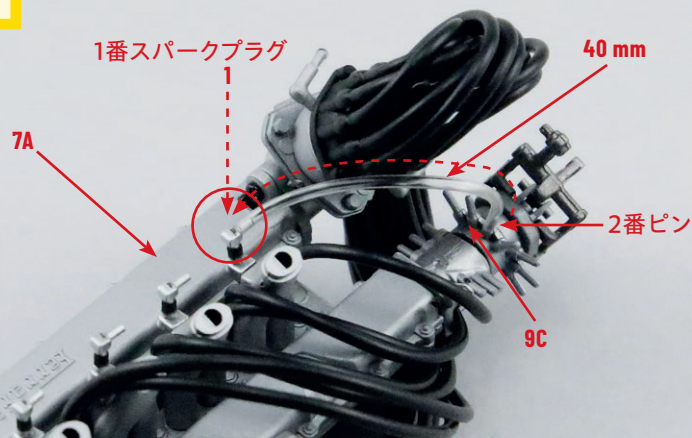
1.

A : STAGE9で保管しておいたインジェクター用チューブ**9L**を、指定された長さに6本切り出す。

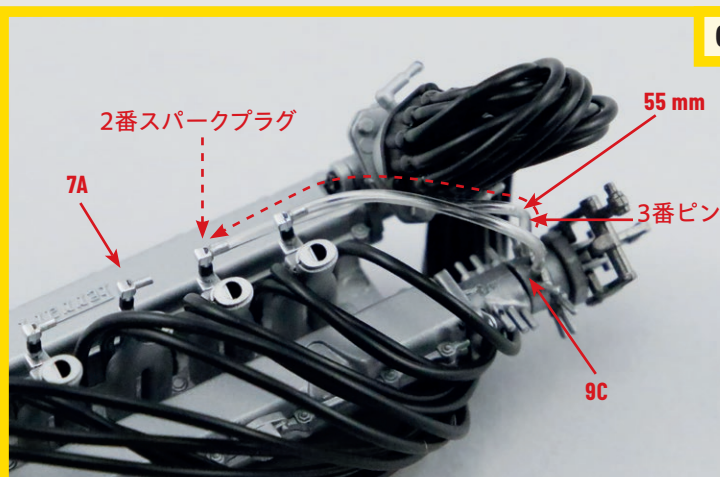
B : STAGE8で組み立てたエンジンヘッドを用意する。40mmのチューブを、**9C**の2番ピンと、1番スパークプラグのインジェクターにつなぐ。

C : 55mmのチューブを**9C**の3番ピンをと、2番スパークプラグのインジェクターにつなぐ。

B



C

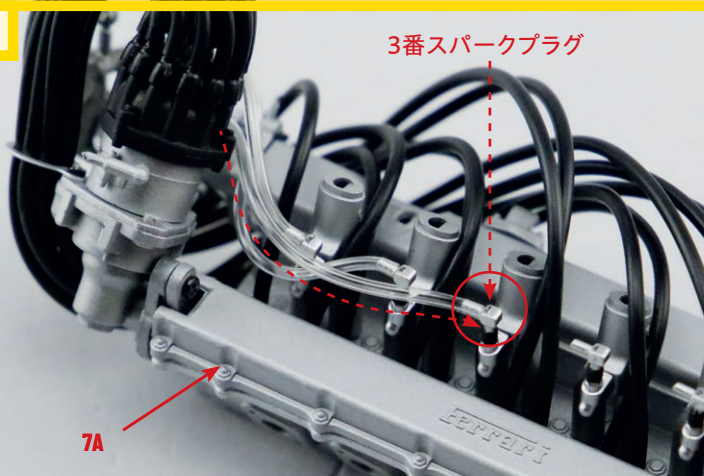


2.

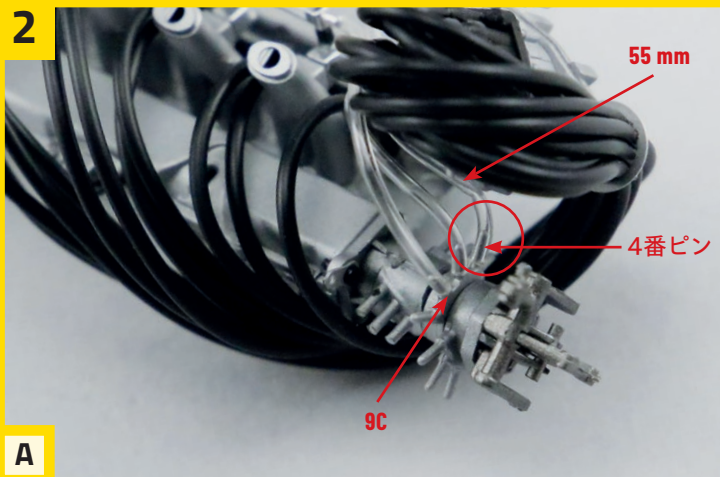
A : 残りの55mmのチューブの一端を、**9C**の4番ピンにつなぐ。

B : もう一方の端を、3番スパークプラグのインジェクターにつなぐ。

B



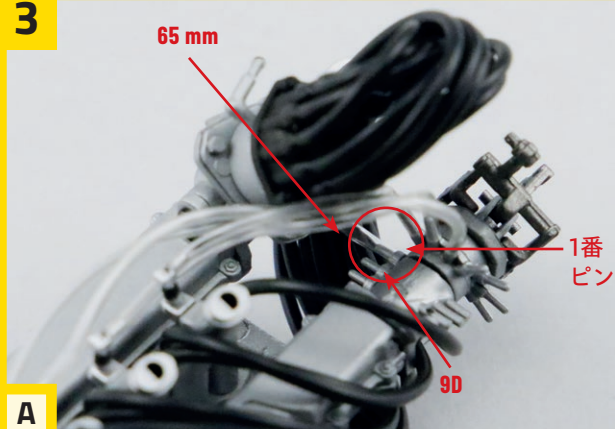
2



A



3



A

チェックポイント!

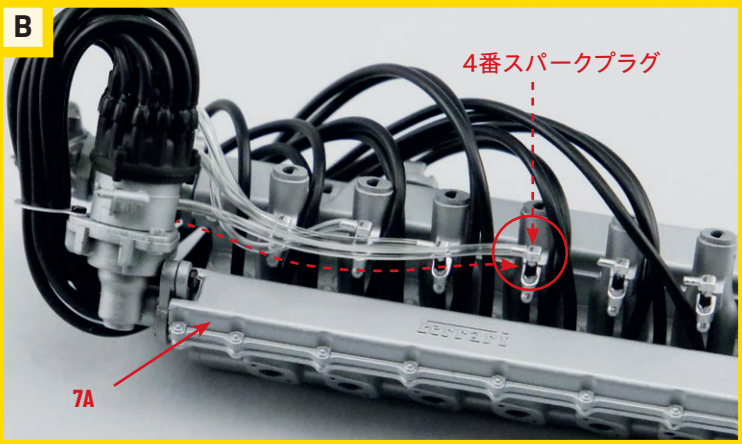
スパークプラグのインジェクターに接続するコネクタのピンを正しい順序で接続するには、チューブを固定する前に、40ページのリストを確認しよう。

3.

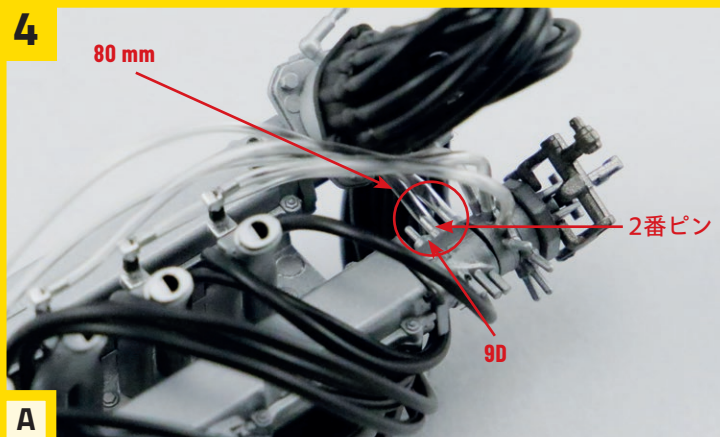
A : 65mmのチューブを、9Dの最初のピンに差し込む。

B : もう一方の端を4番スパークプラグのインジェクターにつなぐ。

B



4



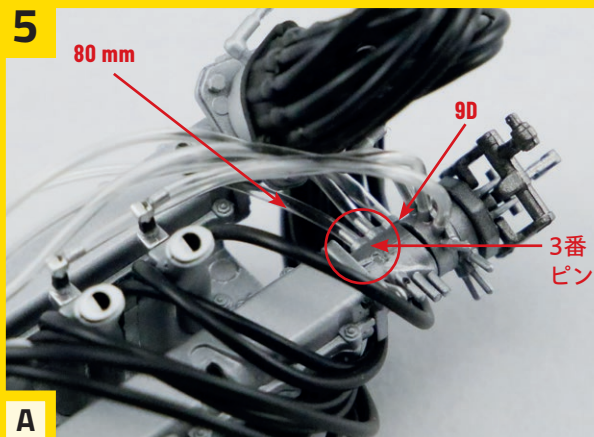
A

4. A : 80mm チューブを、ジョイント9Dの2番ピンにつなぐ。

B : もう一方を5番スパークプラグのインジェクターにつなぐ。

B

5

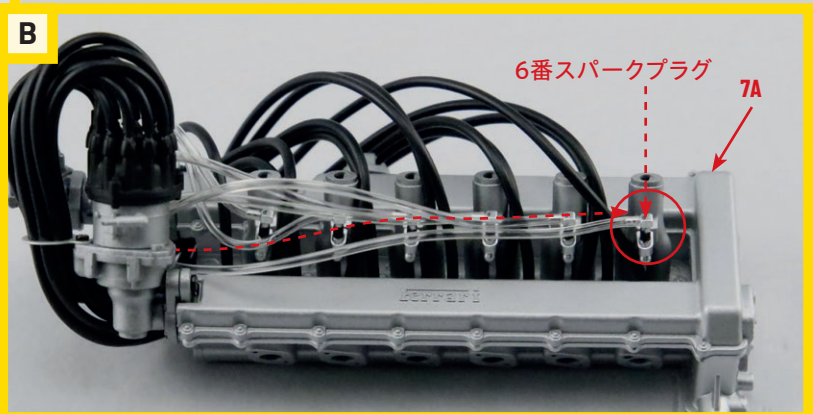


A

5. A : 85mm のチューブの一端を、9D コネクタの3番ピンにつなぐ。

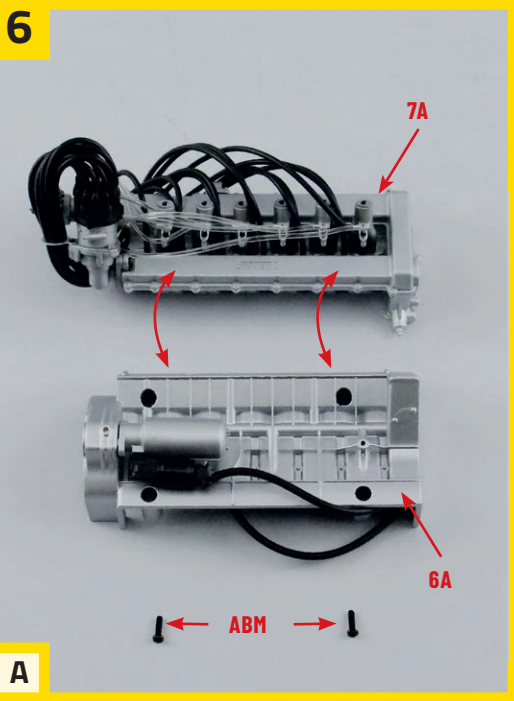
B : もう一方の端を、6番スパークプラグのインジェクターにつなぐ。

B

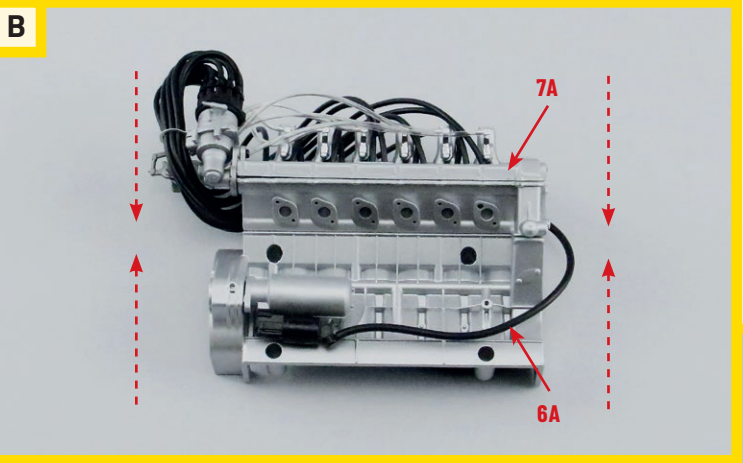




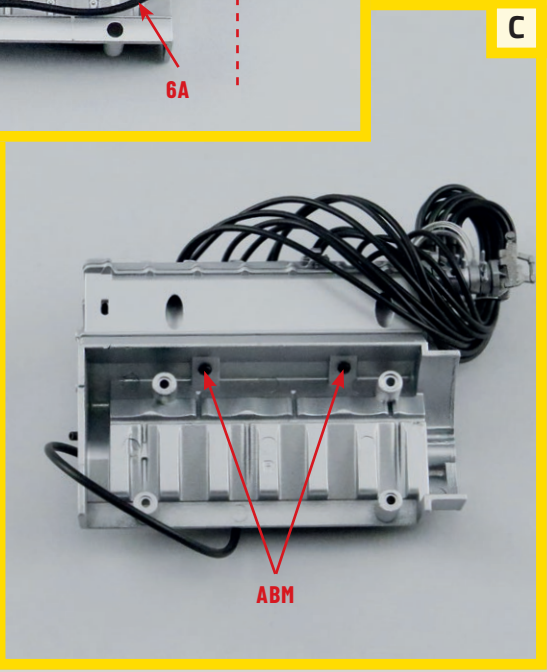
6



6. **A** : 右エンジンブロック**6A**と、STAGE9提供の**ABM** ネジを用意する。
- B** : 写真のように**7A**を**6A**に合わせる。
- C** : STAGE9で提供した2本の**ABM** ネジで固定する。



C



インジェクターチューブ接続リスト

接続部	ピン	インジェクター プラグ	チューブ長さ
9C	2	1	40 mm
9C	3	2	55 mm
9C	4	3	55 mm
9D	1	4	65 mm
9D	2	5	80 mm
9D	3	6	85 mm

組み立て結果

※本ステージ提供のパーツは、後のステージで使用するので、大切に保管しておこう。

